

早期がんもチェック！ 血液で簡単がんリスク検査「AICS」のご案内

● AICS(アミノインデックス®がんリスクスクリーニング)とは

血液中のアミノ酸濃度を測定し、健康な人とがんである人のアミノ酸濃度バランスの違いを統計的に解析することで、がんに罹患しているリスクを評価する新しい検査です。

- ▶ 健康な人の血液中のアミノ酸濃度は、それぞれ一定に保たれるようにコントロールされていますが、さまざまな病気になると、一定に保たれている血液中のアミノ酸濃度のバランスが変化することが分かっています。この性質を応用したのがAICSです。

● AICSの特徴

1回の採血(約5mL)で、複数のがんを同時に検査することができます。
早期がんにも対応しています。



● AICSの検査対象となるがん

男性では胃がん、肺がん、大腸がん、前立腺がんの合計4種のがんに対するリスクを評価します。女性では胃がん、肺がん、大腸がん、乳がん、子宮がん・卵巣がんの合計5種のがんに対するリスクを評価します(子宮がん・卵巣がんについては、子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がんのいずれかのがんであるリスクを評価することはできませんが、それぞれのがんのリスクについて区別することはできません)。

● AICSの対象者

下記年齢の日本人を対象として開発された検査です。妊娠されている場合、結果に影響がありますので検査は受けられません。 ※各がん種の評価対象年齢は、一部受診対象年齢と異なります。備考に記載した各がん種の評価対象年齢外の方のAICS値は評価対象外となります。

検査項目名称	受診対象年齢	評価対象がん	がん種別 評価対象年齢	備考
男性AICS[4種]	25歳～90歳	胃がん、肺がん、大腸がん	25歳～90歳	
		前立腺がん	40歳～90歳	25歳～39歳の方は評価対象外です。
女性AICS[5種]	20歳～90歳	胃がん、肺がん、大腸がん、乳がん	25歳～90歳	20歳～24歳の方は評価対象外です。
		子宮がん・卵巣がん	20歳～80歳	81歳～90歳の方は評価対象外です。
女性AICS[2種]	20歳～90歳	乳がん	25歳～90歳	20歳～24歳の方は評価対象外です。
		子宮がん・卵巣がん	20歳～80歳	81歳～90歳の方は評価対象外です。

● 受診前の注意事項

血液中のアミノ酸バランスに影響を与える可能性がありますので、検査のための採血は、食事後8時間以上あけ、午前中に受診して下さい。またアミノ酸のサプリメント、アミノ酸含有スポーツ飲料、アミノ酸製剤、牛乳、ジュースなども食事と同様にお控え下さい。

● 結果について

それぞれのがん種について、がんに罹患している可能性を0.0～10.0の数値(AICS値)で報告します。数値が高いほど、がんである可能性が高くなります。また、AICS値からリスクを判断する目安として、「ランクA」「ランクB」「ランクC」の3段階に分類されます。

AICSはがんかどうかを確定するものではありません。ランクAであっても、がんではないと言い切れませんし、反対に、ランクCであっても、がんであると言い切れません。検査にはそれぞれに長所と短所があり、いくつかの検査結果を総合的に判断することで、がんを見つけ出せる可能性が高くなると考えられます。また、AICSは採血時のがんであるリスクを評価するもので、生涯に渡ってのリスクを評価するものではありませんので、定期的に検査することが大切です。



● 費用 男性4種・女性5種 21,000円(税込)

● 申し込み方法・問い合わせ先: 048-552-1111

1回の採血で、複数のがんのリスクを評価!

アミノインデックス[®] がんリスクスクリーニング(AICS)

AICS(エーアイシーエス)とは?

AICSは血液中のアミノ酸濃度を測定し、健康な人とがんである人のアミノ酸濃度のバランスの違いを統計的に解析することで、がんであるリスク(可能性)を評価する検査です。



● 検査の対象となるがんの種類

男性AICS[4種] 胃がん、肺がん、大腸がん、前立腺がん

女性AICS[5種] 胃がん、肺がん、大腸がん、乳がん、子宮がん・卵巣がん*

女性AICS[2種] 乳がん、子宮がん・卵巣がん*

*子宮がん・卵巣がんは、子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がんを対象としています。いずれかのがんであるリスクについて評価することができますが、それぞれのがんのリスクについて区別することはできません。

● 検査の結果について

項目	検査結果 ⁰⁰	ランクA	50	ランクB	80	ランクC	100
AICS(胃)	8.5					*	
AICS(肺)	3.8	*					
AICS(大腸)	3.3	*					
AICS(前立腺)	5.8			*			

AICSは、それぞれのがんについて、がんである確率を0.0~10.0の数値(AICS値)で報告します。リスクの傾向は数値が高いほど、がんである確率が高くなります。

また、このAICS値からリスクを判断する目安として、「ランクA」「ランクB」「ランクC」に分類され、がんであるリスクの傾向が3段階で示されます。

リスクとは、確率、可能性、危険性などと呼ばれているもので、がんであるか否かをはっきりと判断するものではありません。

ランク分類	ランクA	ランクB	ランクC
AICS値	0.0~4.9	5.0~7.9	8.0~10.0

低い ← がんであるリスク → 高い

● 検査の対象者について

AICSは、下記年齢の日本人(妊娠されている方を除く)を対象として開発された検査です。これらの方以外のAICS値は評価対象外となります。

対象となるがん	対象年齢
胃がん、肺がん、大腸がん、乳がん	25歳~90歳
前立腺がん	40歳~90歳
子宮がん・卵巣がん	20歳~80歳

● AICS受診前の注意点

- 検査のための採血は、食事後8時間以上あけ、午前中に受診してください。
- アミノ酸のサプリメント、アミノ酸含有スポーツ飲料、アミノ酸製剤、牛乳・ジュースなども食事同様にお控えください。
- 妊娠されている場合、AICS値に影響がありますので検査は受けられません。

aminoindex
アミノ酸解析サービス

アミノインデックスは味の素株式会社の登録商標です。SRIL 201304-452(1)

● 費用 男性4種・女性5種 21,000円(税込)

● 申し込み方法・問い合わせ先: 048-552-1111